

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	01 塵芥処理費				
小事業名	尾三衛生組合負担事業								
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営 広域連携の推進								
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】					
486,011 千円	489,957 千円	△3,946 千円	△0.8 %						
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 486,011 千円		
1 事業内容									
(1) 事業の概要	<p>可燃物処理施設、資源ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び埋立処分場管理費等の運営に係る費用を日進市、東郷町と共同で負担し、家庭から排出されるごみを尾三衛生組合東郷美化センターで適正に処理します。また、令和12年度からの施設整備のための積立を行います。</p>								
(2) 主な執行予定経費									
区分	内 容				事業費	備 考			
負担金	尾三衛生組合運営費負担金 (運営費分326,016千円、建設費分159,995千円) [交付先]尾三衛生組合				486,011千円				
※運営費分の負担金については、運営費分の負担金の総額の100分の70を前々年の10月1日から前年9月30日までの組合市町のごみ搬入量割により、100分の30を前年の10月1日における人口割により算出									
※建設費分の負担金については、建設費分の負担金総額の100分の20を均等割により、100分の80を前年の10月1日における人口割により算出									
2 その他(概要図等)									
(1) 焼却施設									
区分	内 容								
構造	鉄筋鉄骨コンクリート造及び鉄骨造 地下2階 地上4階								
処理能力	200t／日(100t／日×2基)								
(2) 粗大・不燃ごみ処理施設(リサイクルプラザ)									
区分	内 容								
構造	鉄筋(一部鉄骨鉄筋)鉄骨コンクリート造、一部鉄骨造 地下1階 地上4階								
処理能力	55t／日(5時間)								
作成課【市民経済部 生活環境課】				事務事業番号	730381				
尾三衛生組合負担事業におけるSDGsの取組									
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS	11 持続可能な まちづくり	17 パートナーシップを 目標をもよしょ							

款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 し尿処理費		
小事業名	し尿汲取り清掃事業						
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう 下水道						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
5,209 千円	4,655 千円	554 千円	11.9 %				
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料 分担金・負担金	その他	一般財源	
	0 千円	0 千円	0 千円	4,201 千円	0 千円	0 千円	1,008 千円

1 事業内容

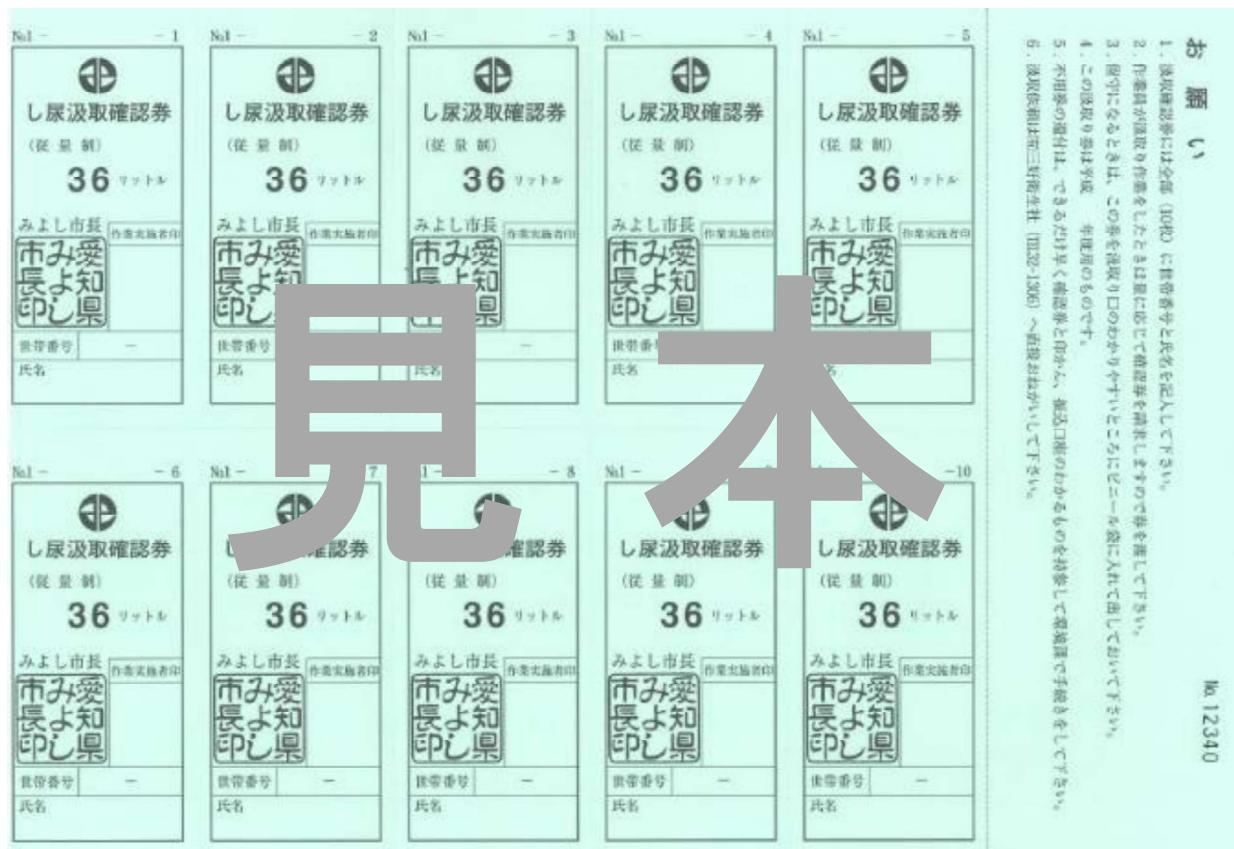
(1) 事業の概要

一般家庭のし尿汲取りを計画的に行い、生活環境及び公衆衛生の向上に役立てます。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	し尿汲取り収集及び清掃業務委託	5,044千円	

2 その他(概要図等)



し尿汲取り確認券(見本)

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	610301
し尿汲取り清掃事業におけるSDGsの取組		

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 し尿処理費
小事業名	公共施設浄化槽点検清掃事業				
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう 下水道				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
407 千円	407 千円	0 千円	0.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
					407 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市が管理する公共施設(緑と花のセンターさんさんの郷、きたよしグラウンド、ゲートボール・グラウンドゴルフ場サンパワー)の浄化槽等の適正管理を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
手数料	公共施設浄化槽法定検査手数料	20千円	
委託料	公共施設浄化槽点検清掃・し尿汲取り業務委託	387千円	

2 その他(概要図等)



浄化槽の定期的な維持管理の仕組み

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	610302
------------------	--------	--------

公共施設浄化槽点検清掃事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	04 衛生費	項	02 清掃費	目	02 し尿処理費		
小事業名	し尿処理に係る豊田市への事務委託等事業						
施策の体系	効果的・効率的で安定した行財政運営 広域連携の推進						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
27,781 千円	27,501 千円	280 千円	1.0 %				
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	27,781 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地方自治法第254条の14に基づき、砂川衛生プラントの運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行い、し尿処理を適正に行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
負担金	砂川衛生プラント運営管理費負担金 [交付先]豊田市	27,781千円	

※運営管理費負担金は前々年度の搬入実績割で算出

2 その他(概要図等)

施設概要

区分	内 容
所在地	みよし市三好丘旭四丁目19番地15
利用時間	午前8時30分～午後4時
計画処理量	処理能力 200kl／日



施設外観

作成課【市民経済部 生活環境課】	事務事業番号	730304
し尿処理に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組		



款	05 労働費	項	01 労働諸費	目	01 労働総務費
小事業名	就労支援雇用安定事業				
施策の体系	多様な世代の定住・移住を促進しよう 雇用対策				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
11,866 千円	12,321 千円	△455 千円	△3.7 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 450 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 195 千円	一般財源 11,221 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

国、愛知県等と協力し雇用の確保と改善、働く人たちの安全で安心して働ける環境づくり、少子・高齢化等が進行する中での多様な働き方の実現を支援します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	就労支援講演会講師謝礼(10回)	300千円	
委託料	定期清掃委託	341千円	
	日常清掃委託	737千円	
賃借料	建物借上料	6,967千円	
負担金	機械警備保障・電気料・ガス代・水道料負担金 [交付先]あいち豊田農業協同組合	1,482千円	
補助金	中小企業退職金共済補助金	1,000千円	
	首都圏人材確保支援事業費補助金	600千円	

2 その他(概要図等)

・就労支援セミナー

- ①就労意欲はあるが「自分の適性がわからない」「人間関係が不安」など仕事に悩みや不安を抱いているため就労できないでいる若年層を対象としたセミナーと個別相談を開催します。
- ②子育て中の女性や再就職を希望する女性を対象とした就業支援セミナーを開催します。
- ③応募書類の書き方や面接対策など就職活動に役立つセミナーを開催します。



就労支援セミナーの様子(令和6年11月6日開催)

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	630201
------------------	--------	--------

就労支援雇用安定事業におけるSDGsの取組

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費
小事業名	人件費				
施策の体系	評価外 評価外				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
171,022 千円	151,005 千円	20,017 千円	13.3 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	73 千円	0 千円	0 千円	110 千円
1 事業内容					
①一般職常勤職員 17人 148,854千円 ②一般職再任用職員 2人 8,019千円 ③会計年度任用職員 5人 14,149千円					
作成課【市民経済部 産業振興課】			事務事業番号		010111

人件費におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費
小事業名	農業経営基盤強化事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう				
農業					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】	
32,728 千円	11,915 千円	20,813 千円	174.7 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	21,900 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
					10,828 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

安定した農業経営の確立と遊休農地の解消を図るため、農業経営の法人化や認定農業者、認定新規就農者等の担い手農家の確保及び賃借料等補助によってこれらの農業者への農地の利用集積を推進します。また、青年(就農時49歳以下)の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るために資金の交付を実施します。

また、自然的、経済的、社会的諸条件を考慮し、総合的に農業の振興を図ることが必要であると認められる地域について、その地域整備に必要な施策を計画的に推進するための措置を講ずることで、農業の健全な発展を図るため、農業振興地域整備計画の見直しのための基礎資料等作成業務を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
印刷製本費	農業振興地域整備計画(付図1号)100枚	300千円	
委託料	農業振興地域附図及び地域計画目標地図等修正業務委託	506千円	
	農業振興地域整備計画基礎資料等作成業務委託	4,972千円	新規
	【債務負担行為】農業振興地域整備計画基礎調査資料等作成業務委託(令和8年度)	(7,744千円)	新規
補助金	認定農業者等利用集積促進事業補助金	5,048千円	
	農地集積推進事業補助金	150千円	
	農業次世代人材投資資金	750千円	
	経営開始資金	6,000千円	拡充
	経営発展支援事業補助金	15,000千円	新規

2 拡充の内容

経営開始資金は令和6年度2名が採択されており、令和7年度よりさらに2名が申請予定であり、
1,500千円×4名=6,000千円に拡充しています。

新規予算の説明

1 事業名

農業振興地域整備計画基礎資料等作成業務委託

2 概要

令和7年度に農業振興地域の現況、土地利用の動向、農業生産基盤の現状、農用地利用の現状、就農者育成の現状、農村生活環境の現状、農業及び農村振興の推進体制等を調査し、さらに農地所有者に対し意向調査アンケートを実施し、農業振興地域整備計画の見直しのための基礎調査を実施します。

令和8年度には農用地利用計画、農業生産基盤の整備開発計画、農用地の保全計画等をとりまとめ、農業振興地域整備計画の見直しを実施します。

3 必要とする背景と経緯

農業振興地域の整備に関する法律第12条の2において、農業振興地域整備計画基礎調査を概ね5年に一度行うものとされています。

新規予算の説明

1 事業名

経営発展支援事業補助金

2 概要

新規就農直後の経営を確立するための施設整備に必要な資金を交付します。

- (1) 対象者 認定新規就農者(就農時49歳以下)
- (2) 支援額 施設整備費の4分の3(最大7,500千円)
- (3) 補助率 県10/10

3 必要とする背景と経緯

農業への人材の一層の呼び込みと定着を図るため、経営発展のための機械・施設等の導入を支援するとともに、伴走機関等による研修向け農場の整備、新規就農者への技術サポート等の取組を支援します。

4 その他(概要図等)

新規就農者育成総合対策のうち

経営発展支援事業

<対策のポイント>

新規就農者に対する経営発展のための機械・施設等の導入を都道府県と連携して親元就農も含めて支援します。

<事業目標>

40代以下の農業従事者の拡大

<事業の内容>

就農後の経営発展のために、都道府県が認定新規就農者に対して機械・施設等の導入（機械・施設、家畜導入、果樹・茶の新植・改植、機械リース等が対象）を支援する場合、都道府県支援分の2倍を国が支援します。（補助対象事業費上限1,000万円（国の補助上限1/2））

・取組計画に応じた事業採択方式

<事業イメージ>

国

+

都道府県
新規就農者の確保目標やサポート内容等を定めた方針を作成

市町村（事業実施主体）

事業計画の作成への助言及び指導、助成金の交付 等

新規就農者

対象者：49歳以下の認定新規就農者
支援額：補助対象事業費上限 1,000万円
(経営開始資金の交付対象者は上限500万円)
補助率：都道府県支援分の2倍を国が支援（国の補助上限1/2）
(例) 国1/2、県1/4、本人1/4



主な交付要件：

- 1 独立・自営就農する認定新規就農者であること（令和5年度以降が対象）
- 2 経営開始5年目までに農業で生計が成り立つ実現可能な計画であること
※ 親元就農者の場合は、継承する農業経営に從事してから5年以内に継承し、継承する経営を発展させる計画（売上1割増等）であること
- 3 目標地図又は人・農地プランに位置付けられている、若しくは農地中間管理機構から農地を借り受けていること
- 4 本人負担分について金融機関から融資を受けていること

農林水産省HPより

<事業の流れ>



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430101

農業経営基盤強化事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費
小事業名	農業団体育成事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう				
農業					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
3,376 千円	3,882 千円	△506 千円	△13.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,329 千円
					1,047 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

農業の振興に関する情報交換や研究を通じて農業経営の向上、農業者相互の交流と連帶を深め、みよしの農業の活性化と発展のため、みよしの農業ふるさと活性化推進協議会を通じて、次に掲げる事業を行う団体に支援を行います。

- | | |
|----------------|-----------------|
| ①農産物ブランド化事業 | ⑦耕畜連携取組研究事業 |
| ②農業担い手の確保・育成事業 | ⑧石油エネルギーからの転換事業 |
| ③環境保全型農業推進事業 | ⑨農畜産物輸出対策事業 |
| ④地産地消推進事業 | ⑩その他事業 |
| ⑤食育推進事業 | ⑪共同事業体制の整備事業 |
| ⑥遊休農地利活用対策事業 | ⑫作業従事態様等の改善事業 |

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
補助金	みよしの農業ふるさと活性化推進協議会事業補助金 [交付先]みよしの農業ふるさと活性化推進協議会	3,000千円	
	BSE検査事業補助金 [交付先]みよし市酪農組合	60千円	

2 その他(概要図等)

〈みよしの農業ふるさと活性化推進協議会について〉

市と農業者が一体となり、地域農業の振興に関する情報の収集、交換、研究などに取り組み、農業技術や経営の向上を図り、みよしの農業の活性化と発展に役立てることを目的とした団体です。

- (1) 委員数 26人
- (2) 活動内容 農業担い手の確保・育成事業、農産物ブランド化事業、農業生産組織等の強化育成事業などについて支援を実施しています。
- (3) 構成団体数 20団体

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430102
------------------	--------	--------

農業団体育成事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費		
小事業名	援農ネットみよし事業						
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう						
農業							
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
6,586 千円	6,335 千円	251 千円	4.0 %				
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 10 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 541 千円	一般財源 6,035 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

地域農業の育成や市民の農業参画の促進等、地域の多様なニーズに対応する効率的・効果的な農業支援体制を確立します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	農業ふれあい・就農者育成コース講師謝礼等	4,384千円	
	果樹コース講師謝礼	222千円	新規
消耗品費	農作業用道具・資材、野菜苗・種子、農薬、肥料等	1,370千円	
保険料	農業研修傷害保険料、自動車損害保険料	98千円	
賃借料	農地賃借料	81千円	

2 その他(概要図等)

(1) 就農者育成コース(1・2年課程合わせて定員10人、研修畠13a+指定畠4a栽培)…4月から令和8年3月までの51回開催

実習=栽培作物(トマト、スイカ、メロン、ピーマン、キャベツ、白菜、ほか29種類の作物)

2年課程は、1年課程の修了者が就農を目指して翌年度も研修を受講するもので、上記実習に加え指定畠100m²/1人で自主野菜及び指定野菜の栽培を行い、研修日程も1年課程と合同での受講日以外に各自で指定畠の栽培を実践します。

(2) 農業ふれあいコース(定員20人、研修畠10a栽培)…4月から令和8年1月までの43回開催

実習=栽培作物(ナス、キュウリ、ピーマン、ミニトマト、ブロッコリー、大根ほか23種類の作物)

(3) 果樹(梨)コース(定員1人)…4月から令和9年3月までの開催

実習=週4日 市内果樹農家のほ場等で実践研修。令和8年4月からは週5日

講義=週1日 愛知県立農業大学校でのニューファーマーズ研修。令和8年3月まで

新規予算の説明

1 事業名

果樹コース講師謝礼

2 概要

市内果樹農家のほ場等で、技術指導や専門的なアドバイスなどを受けながら実践研修をします。

3 必要とする背景と経緯

果樹コースを指導した里親に、謝礼を支払う必要があります。

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430103

援農ネットみよし事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費
小事業名	産業フェスタみよし実行委員会補助事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう 地産地消				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
12,150 千円	11,000 千円	1,150 千円	10.5 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 12,150 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民に対する市内産業の周知事業の一環として、農工商業者が一堂に会し地場産業の販売やイベントを実施します。併せて、広く市民に友好提携市町の産業を知っていただく機会として、提携市町の物産展を開催します。その実施主体である実行委員会に対し、開催経費を補助します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
補助金	産業フェスタみよし事業補助金 [交付先]産業フェスタみよし実行委員会	12,150千円	

2 その他(概要図等)

産業フェスタみよし2025

期日(予定):令和7年11月2日(日)

来場予定者:35,000人

主催 みよし市、あいち豊田農業協同組合、みよし商工会、みよし市工業経済会

共催 みよし市子ども会育成連絡協議会

実施主体 産業フェスタみよし実行委員会

構成団体

(1) 農業まつり部会

あいち豊田農業協同組合、みよし市果樹組合、みよし市養豚組合、みよし市養鶏組合、
みよし市そ菜園芸連合会、みよし市花卉園芸組合、みよし市農業委員会、さんさんの郷援農塾、
農村生活アドバイザー、あいち豊田農業協同組合女性部

(2) 商工まつり部会

みよし商工会、みよし商工会青年部、みよし商工会女性部、みよし商工会工業部、
みよし商工会食品部、みよし市工業経済会

(3) 子ども会まつり部会

みよし市子ども会育成連絡協議会



産業フェスタみよし2024の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430201
------------------	--------	--------

産業フェスタみよし実行委員会補助事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	01 農業総務費
小事業名	食育推進事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう 地産地消				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
895 千円	1,024 千円	△129 千円	△12.6 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 895 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

食の大切さを知り、食を通した人づくり、健康づくり、環境づくりを推進するため食育推進会議を開催します。

食育講演会の開催や産業フェスタにおける啓発活動並びにホームページの食育推進コーナーを充実させることで、「食に関する正しい知識」や「適切な食習慣」を子どものうちに身に着けることなどの啓発・普及を進めます。

《会議》

開催予定	内 容	委員数
年1回	食育推進会議	18人

《啓発活動》

時期	内 容	募集人数
11月(予定)	産業フェスタでの啓発	-
1月(予定)	食育講演会	20人程度
2月(予定)	おこしもの作り	20人程度

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報酬	食育推進会議委員報酬(15人)	105千円	
報償費	食育推進講座	50千円	
消耗品費	食育啓発用資材	99千円	
賄材料費	食育啓発イベント用賄材料費	5千円	
委託料	食育推進活動事業ホームページ作成取材業務委託	369千円	
	食育イベント業務委託 食事バランスチェック	264千円	

2 その他(概要図等)



作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430202
------------------	--------	--------

食育推進事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業委員会費		
小事業名	人件費						
施策の体系	評価外						
	評価外						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
17,885 千円	16,178 千円	1,707 千円	10.6 %				
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金		
	0 千円	1,400 千円	0 千円	0 千円	0 千円		
					16,485 千円		
1 事業内容							
①一般職常勤職員 2人	17,885千円						
作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号			010112			
人件費におけるSDGsの取組							
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS							

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	02 農業委員会費
小事業名	農業委員会運営事業				
施策の体系	その他(体系外) その他				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
11,274 千円	13,136 千円	△1,862 千円	△14.2 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 2,013 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
					その他 0 千円
					一般財源 9,261 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

ア 農地法等によりその権限に属させた事項

農地法に基づく農地の売買・賃貸の許可、農地転用案件への意見具申など農地に関する事務を執行するため、各市町村に設置されている行政委員会としての役割

イ 農地等の利用の最適化

農地の利用最適化、担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規就農の促進など農地利用の推進、地域の農業の将来像に関する話し合い等へ参加

ウ 法人化その他農業経営の合理化

農業経営の法人化の支援、農業者年金の普及推進、農業経営の改善に役立つ情報提供

エ 農業一般に関する調査及び情報提供

農産物の生産状況調査や農地台帳申告書等の調査活動

オ 農業委員会等に関する法律第38条(関係行政機関に対する意見の提出)

農地利用の最適化を効率的・効果的に実施するため、関係行政機関への具体的な改善要望の提出

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報酬	委員報酬(21人)	7,110千円	
旅費	農業委員会視察研修	385千円	
委託料	農地調査用タブレットデータ更新及び保守業務委託	891千円	
	農地情報公開システムデータ突合ソフト保守業務委託	616千円	
	標準システム準拠に伴うアプリ改修業務委託	814千円	新規

2 その他(概要図等)

《農業委員会の活動》

定例農業委員会総会の開催	月に1回開催。農地の権利移動等に関する審議。
農地パトロールの実施	年間を通じて農地の利用状況の調査。
農業委員研修の実施	農業先進地等の視察、農業会議主催の研修へ参加。
担当者研修会へ参加	担当職員の教養向上のため農地法等の研修へ参加。
農地利用等の相談	常時、農委利用等に関する相談。

新規予算の説明

1 事業名

標準システム準拠に伴うアプリ改修業務委託

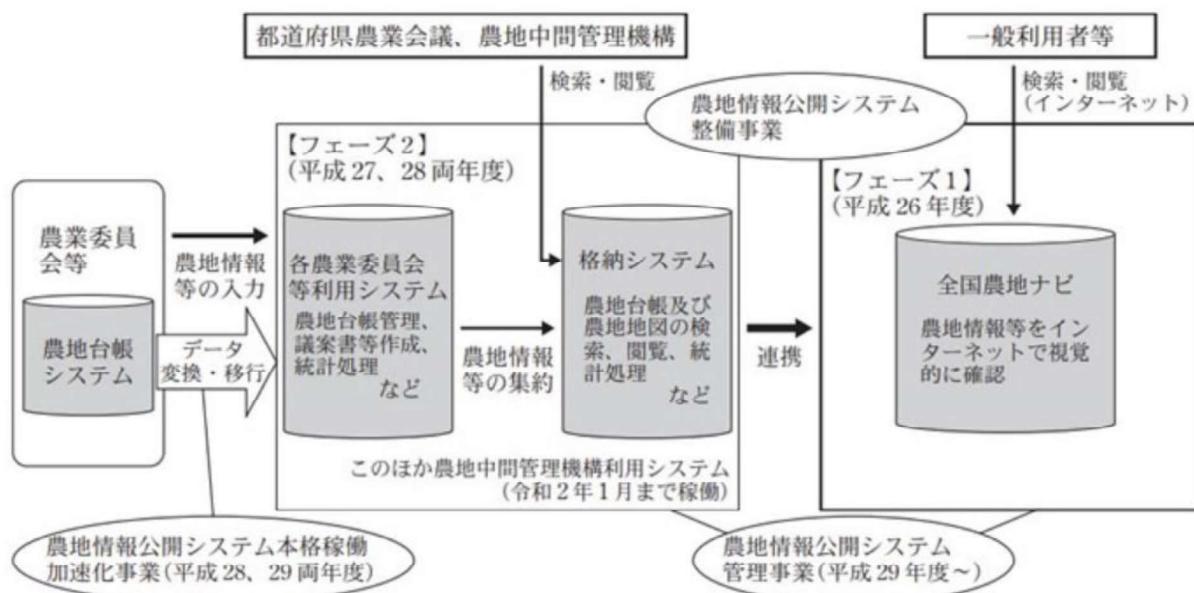
2 概要

- (1) 法改正により農地取得者の国籍情報を管理する必要が発生したことから、住基データから国籍情報を受け取るために農業委員会サポートシステムの必要な改修を行います。
- (2) 農業委員会サポートシステムの行政事務標準文字(MJ+)共通化に伴うアプリケーション改修業務。今後、標準化によって行政事務標準文字(MJ+)が整備されることは確実なため、現状では文字化け等の弊害があるため、アプリケーションの改修を行います。

3 必要とする背景と経緯

- (1) 農業委員会サポートシステムにおいて、国籍情報が必須データとして追加されたため、住基データから国籍データを農業委員会サポートシステムへ追加するための改修が必要です。
- (2) 手書きで作成された戸籍には、くずし文字や書き癖により様々な文字が存在しており、戸籍の電子化に際し、そのまま外字として運用されています。現在、地方公共団体が扱う外字の数はおよそ200万字と膨大になっており、地方公共団体情報システムの標準化に関する法律により、地方公共団体の基幹業務システムは、文字要件に準拠することが義務とされているため、地方公共団体システム標準化に合わせ、農業委員会サポートシステムにて使用しているアプリケーションについて、標準システムに準拠した文字の標準化が必要です。

4 その他(概要図等)



農業委員会システムの構成 会計検査院HPより

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

810164

農業委員会運営事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
小事業名	水田農業経営所得安定対策推進事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう				
農業					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
2,232 千円	5,701 千円	△3,469 千円	△60.8 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	2,232 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
				0 千円	0 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

県から配分される主食用水稲における作付目標面積の達成を目指し、地域特性に応じた転作の推進を実施するとともに、経営所得安定対策の推進に係る事務を行うみよし市地域農業再生協議会に対し、補助金を交付します。また、水田台帳システムを使用し、事務の効率化を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	水田台帳及び現地調査システム保守業務委託	1,782千円	拡充
補助金	水田農業経営所得安定対策推進費補助金 [交付先]みよし市地域農業再生協議会	450千円	

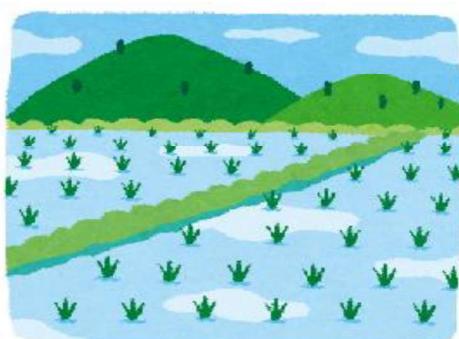
2 拡充の内容

令和6年度中に水田台帳システムをサーバ型からクラウド型へ移行したため、委託料が上昇しています。なお、クラウド型へ移行したため、サーバの賃借料は必要なくなりました。

3 その他(概要図等)

【地域農業再生協議会】

経営所得安定対策及び水田活用の直接支払交付金の実施に当たり、各地域で農業再生協議会を設立し、対策の普及・推進活動、対象作物の作付面積等の確認等を行います。また、関係者が一丸となって地域農業の方向付けを行っていけるよう、戦略作物助成の対象作物の需要に応じた生産振興をはじめ、担い手の問題、農地の問題を合わせて議論し、行政と農業団体、担い手農家等が協力して推進する体制を整備しています。



作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	430104
------------------	--------	--------

水田農業経営所得安定対策推進事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
小事業名	地場産業振興事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう				
農業					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
20,056 千円	28,330 千円	△8,274 千円	△29.2 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	1,203 千円	0 千円	0 千円	14,173 千円
					4,680 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

農地の集積・集約等により農業経営の拡大や安定化を図り、担い手農家としての役割を果たす農業者や、新たに農業に参入し、将来担い手農家となる農業者への継続的な活動を支援し、持続可能な農業の実現を図ります。

また、産直マップ及び特産品シール(柿、梨、ぶどうの品種入り)を作成し、市内の特産品のPRと地産地消の推進を図ります。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
印刷製本費	特産品シール(30丸 6種類 15,000枚、85丸 6種類 3,000枚) 産直マップ印刷(1,300枚)	343千円	
委託料	産直マップ修正委託	50千円	
	6次産業化支援事業補助金	500千円	
	水稻減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市植物防疫協議会	2,500千円	
	果樹減農薬栽培事業補助金 [交付先]みよし市果樹組合	525千円	
	農業近代化資金利子補給事業補助金 [交付先]あいち豊田農業協同組合	189千円	
補助金	地場産業振興事業補助金 [交付先]農事組合法人ファームズ三好、果樹組合、個人認定農業者5人	11,843千円	新規
	地場産業振興事業補助金(スマート農業導入促進補助金) [交付先]農事組合法人ファームズ三好、個人認定農業者1人	2,682千円	新規
	お試しノウフク事業補助金 [交付先]市内農地を耕作している農業者及び農業生産を営む法人	200千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

地場産業振興事業補助金

2 概要

担い手農家及び農業団体等の農業経営の効率化や規模拡大を図るための施設整備や機械導入に対し補助金を交付します。

3 必要とする背景と経緯

農業経営を継続できない農家の増加に伴い、担い手農家となる農業者の役割が大きくなり、耕作面積や作業が増加することで、作業を効率化させ業務量や作業時間等を軽減する施設や機械の導入が必須となるため、これを支援する必要があります。



新規予算の説明

1 事業名

スマート農業導入促進補助金

2 概要

農業者が自らの営農に使用する目的で購入するスマート農業機器の購入費、スマート農業機器のオペレーター講習受講料、スマート農業機器による病害虫防除作業委託費の一部を補助します。

3 必要とする背景と経緯

本市における農業を取り巻く環境は、年々都市化が進み、農業従事者の減少や高齢化が進む中、農地の多面的な機能をいかに維持しながら、農業の活性化を図って行くかが重要な課題となっており、市内におけるスマート農業の普及を促進し、農業所得の安定を図ります。



新規予算の説明

1 事業名

お試しノウフク事業補助金

2 概要

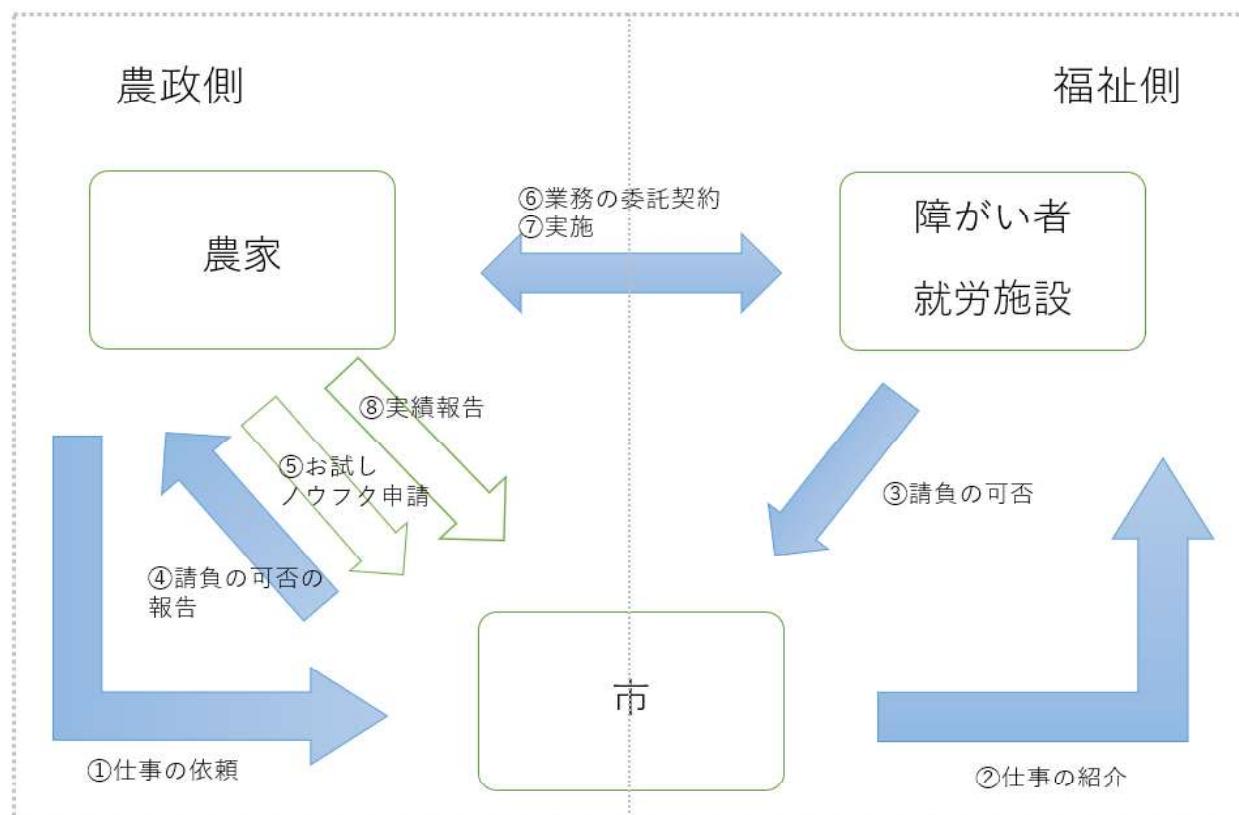
新たに農福連携に取り組もうとする農業者が農作業を委託する際に、障がい者就労施設へ支払う委託費(障がい者就労施設へ支払う工賃及び交通費)を1農家当たり5万円まで補助します。

3 必要とする背景と経緯

障がい者がやりがいや生きがいを持ち、社会の一員としていきいきと生きられる環境を構築するため、障がい者自身の能力や希望に応じた職務の提供が重要であり、個人の能力や興味に基づいた仕事に就くことでやりがいや生きがいを感じられるようになります。

障がい者が自立した生活を送るために、就労を通じて経渓的な自立を図ることが重要ですが、障がい者の就労に対する課題としては、障がい者の雇用機会の不足があります。そこで障がい者と農家との間で情報を共有し、障がい者ができる作業、希望する作業と、農家が求める作業・人材のマッチングの仕組みを構築します。

農業と福祉の連携(農福連携)は、障がい者にとって農業を通じた働く場の確保や賃金の向上に加え、地域との交流の促進等の生活の質の向上が期待され、また農業分野においては労働力の確保が期待されます。



作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430105

地場産業振興事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	03 農業振興費
小事業名	有害鳥獣捕獲事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう				
農業					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
2,290 千円	2,057 千円	233 千円	11.3 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
					2,290 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

鳥獣類による農作物への被害を防止するために、散弾銃、網、箱罠を使用した有害鳥獣の捕獲を実施します。

また、農業者等が設置する鳥獣被害防止策等に係る経費の一部を補助します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	ミツバチ分蜂群回収報償金	15千円	
委託料	有害鳥獣捕獲等業務委託	1,945千円	
補助金	鳥獣被害防止対策補助金	300千円	

2 その他(概要図等)

(1) 有害鳥獣捕獲等業務委託内容

ア 銃器を用いた有害鳥獣の捕獲(区域:平成地区、三好下地区、東山地区)

ムクドリ・カワラバト・ヒヨドリ・ハシボソカラス・ハシブトカラス・キジバト・スズメ・カルガモ・キジなど

イ 箱罠を用いた有害鳥獣の捕獲(区域:三好下地区)

ハシボソカラス・ハシブトカラスなど

ウ 罠を用いた小型動物の捕獲(区域:市内全域)

アライグマ・ハクビシン・ヌートリア・タヌキなど

エ イノシシの捕獲(区域:黒笹地区)

オ 緊急事態の必要に応じた措置

(2) 鳥獣被害防止対策補助金

ア 対象者

- ・みよし市内にて農業を営む人

- ・農業者の組織団体(3戸以上の農家が集まる団体、農地所有適格法人及び認定農業者)

イ 対象物(次の全てに該当するもの)

- ・市内の農業振興地域の農地に設置するもの

- ・鳥獣類による農地への侵入を防止するために設置する資材(電気柵、ワイヤーメッシュ柵、鳥侵入防止網など)

ウ 補助額

- ・補助対象経費の2分の1

ただし、上限額は5万円(農業者団体にあっては15万円)

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430106

有害鳥獣捕獲事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費
小事業名	農業用水管理費負担事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう				
農業					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
4,313 千円	4,141 千円	172 千円	4.2 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
					4,313 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

愛知用水、たぬ池及び農業用ポンプ等農業利水施設の利用による農業用水の円滑な配水運営、並びに愛知用水上下流交流の推進を図ります。

また、愛知用水補給地に係る経常賦課金の一部の負担金補助を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報酬	利水委員会委員報酬(14人)	196千円	
負担金	愛知用水管理費負担金 [交付先]愛知用水土地改良区	3,841千円	

2 その他(概要図等)



愛知用水の調整池である三好池

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430107
農業用水管理費負担事業におけるSDGsの取組		



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	04 農地費		
小事業名	農業用低圧ポンプ運営補助事業						
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう						
農業							
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】			
2,187 千円	2,187 千円	0 千円	0.0 %				
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	2,187 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

畑地、果樹園及び水田に農業用水を配水するためのポンプ運転費の補助を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
補助金	農業用低圧ポンプ運営補助金 補助対象事業費5,468千円 [交付先]みよし土地改良区 補助率:40%	2,187千円	

2 その他(概要図等)

農業用低圧ポンプ運営補助金

単位:千円

番号	ポンプ場名	受益(ha)	R4実績		R5実績		R6予算		R7予算要求額	
			事業費	市補助金	事業費	市補助金	事業費	市補助金	事業費	市補助金
1	明知 (西山)	39.7	420	168	344	137	435	174	435	174
2	打越 (打越第1)	38.3	528	211	403	161	502	201	502	201
3	打越 (打越第2)	25.2	456	182	338	135	434	174	434	174
4	三好下 (保田ヶ池)	54.4	1,507	602	1,374	625	1,800	720	1,800	720
5	黒 笹 (大坂)	6.4	267	106	249	99	266	105	266	105
6	東 山 (東山)	5.9	92	36	83	33	99	40	99	40
7	勘 生 (四ツ池)	30.5	1,294	517	905	362	996	398	996	398
8	明知 (明知上第1)	17.0	270	107	300	119	345	138	345	138
9	明知 (明知上第2)	32.4	514	205	479	191	580	232	580	232
10	西一色 (境川)	32.0	10	3	11	4	11	5	11	5
計		282	5,358	2,137	4,486	1,866	5,468	2,187	5,468	2,187

作成課【市民経済部 産業振興課分室】

事務事業番号

430108

農業用低圧ポンプ運営補助事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 土地改良事業費										
小事業名 県営土地改良事業負担金事業															
施策の体系 地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう															
農業															
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額	増減率										
750 千円		250 千円		500 千円	200.0 %										
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源								
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	750 千円								
1 事業内容															
(1) 事業の概要															
愛知県が事業主体となり、愛知用水の上部を利用し、せせらぎ水路、遊歩道、植栽、修景施設の整備を行うことで、市民の憩いの場として利活用できるように整備します。															
(2) 主な執行予定経費															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>内 容</th><th>事業費</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金</td><td>県営水環境整備事業(愛知用水三好2期地区)負担金 事業費3,000千円 [交付先]愛知県 負担率:25%</td><td>750千円</td><td>拡充</td></tr> </tbody> </table>								区分	内 容	事業費	備 考	負担金	県営水環境整備事業(愛知用水三好2期地区)負担金 事業費3,000千円 [交付先]愛知県 負担率:25%	750千円	拡充
区分	内 容	事業費	備 考												
負担金	県営水環境整備事業(愛知用水三好2期地区)負担金 事業費3,000千円 [交付先]愛知県 負担率:25%	750千円	拡充												
2 拡充の内容															
階段の実施設計を作成するため、現地調査や測量を行います。															
3 その他(概要図等)															
作成課【市民経済部 産業振興課分室】				事務事業番号		430109									
県営土地改良事業負担金事業におけるSDGsの取組															
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 															

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 土地改良事業費
小事業名	県土地改良事業団体連合会事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう				
農業					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】	
348 千円	200 千円	148 千円	74.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
					348 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

愛知県土地改良事業団体連合会は、土地改良事業に関する技術的な指導、その他の援助を行い、土地改良全般の発展と育成を目的として組織されており、前年度の県営防災ダム事業及び県営水環境整備事業に対する負担を行います。

また、みよし市、豊田市はじめ10団体で構成する豊田加茂土地改良連絡協議会は、豊田加茂地域の農業農村整備事業推進のため、調査及び研修を実施するとともに、会員相互の情報、共有・連携を図り、地域農業の発展に資することに対し負担を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
負担金	愛知県土地改良事業団体連合会負担金 補助対象事業費159,000千円 均等割20千円 [交付先]愛知県土地改良事業団体連合会 負担率:0.2%	338千円	拡充
	豊田加茂土地改良連絡協議会負担金 [交付先]豊田加茂土地改良連絡協議会	10千円	

2 拡充の内容

県営防災ダム事業及び県営水環境整備事業の事業量の増加により、負担金が増加します。

3 その他(概要図等)



県営防災ダム事業による四井池の耐震工事



県営水環境整備事業による遊歩道の整備

作成課【市民経済部 産業振興課分室】	事務事業番号	430110
県土地改良事業団体連合会事業におけるSDGsの取組		

款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	05 土地改良事業費
小事業名	土地改良補助事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう				
農業					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
39,455 千円	43,833 千円	△4,378 千円	△10.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
					39,455 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

土地改良施設の維持管理や整備促進のために、事業費の負担及び補助を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
負担金	県営防災ダム事業負担金(明知・打越・福田新池・大坂池地区) 補助対象事業費73,000千円 事業内容:耐震対策工事、実施設計 [交付先]愛知県 負担率:11%	8,030千円	
補助金	県営畠地帯総合土地改良事業(三好下地区)補助金 債務負担(償還)9件分の償還金に対する補助金 [交付先]みよし土地改良区 補助率:100%	17,770千円	
	維持管理適正化事業補助金 [交付先]みよし土地改良区 補助率:工事25%、事務費85%	1,805千円	
	【債務負担行為】維持管理適正化事業補助金(四ツ池用水機場)(令和8年度から令和11年度まで)	(4,109千円)	
	土地改良施設維持管理費補助金 補助対象事業費18,000千円 事業内容:漏水修理、舗装補修ほか [交付先]みよし土地改良区 補助率:50%	9,000千円	
	土地改良事業補助金 打越地区 補助対象事業費9,500千円 事業内容:農道舗装工事 [交付先]みよし土地改良区 補助率:30%	2,850千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

土地改良事業補助金(打越地区)

2 概要

みよし市土地改良事業等補助金交付要綱に基づき、舗装の劣化した農業用道路を修繕し、安全性の向上、安定した営農を行うことができるよう補助を行います。

3 必要とする背景と経緯

当該道路は、昭和53年畠総南部地区で整備された農道です。近隣の住宅開発等により車両通行量が増加し、道路舗装が劣化しているため営農に支障をきたしています。舗装を行うことで、通行安全性を確保し、農業生産性の向上を図ります。

作成課【市民経済部 産業振興課分室】

事務事業番号

430111

土地改良補助事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	06 地籍調査費		
小事業名	地籍調査事業						
施策の体系	生活の基盤が整ったまちをつくろう 土地利用						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】			
15,111 千円	8,725 千円	6,386 千円	73.2 %	【拡充】			
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 5,878 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 935 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 8,298 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

土地の正しい位置や形状などの調査を行い、現地調査で確定した境界標の測量を行い、地籍図及び地籍簿を作成し、愛知県知事の認証を受け、法務局備付け地図と登記事項の修正を行います。また、地籍調査実施完了区域及び国土調査法第19条第5項指定区域の地籍調査等測量成果(一筆図形)の交付を行います。

区分	内 容	面 積
三好上第7地区	一筆地調査	0.09km ²

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	地籍調査推進員謝礼(三好上第7地区)	549千円	
委託料	地籍調査成果等データセットアップ業務委託(三好上第6地区)	2,706千円	
	地籍調査測量業務委託(三好上第7地区)	8,164千円	
	地籍調査基準点管理業務委託(福田第2地区、第3地区)	1,687千円	
負担金	愛知県国土調査推進協議会負担金 [交付先]愛知県国土調査推進協議会	42千円	
補助金	地籍調査推進委員会補助金 [交付先]三好上第7地区地籍調査推進委員会	120千円	

2 その他(概要図等)



三好上第7地区

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	610101
地籍調査事業におけるSDGsの取組		



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	07 農村総合整備事業費		
小事業名	農村公園維持管理事業						
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】			
2,360 千円	670 千円	1,690 千円	252.2 %	【拡充】			
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 2,360 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

農村総合整備事業で整備された農村公園施設の修理修繕を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	農村公園遊具点検業務委託	211千円	
	農村公園維持管理業務委託	289千円	
補助金	地区公共施設修繕等事業補助金 [交付先]行政区	100千円	
	地区公共施設修繕等事業補助金 [交付先]筋生行政区	1,650千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

地区公共施設修繕等事業補助金(筋生農村公園フェンス改修事業)

2 概要

筋生農村公園のフェンスを改修します。

3 必要とする背景と経緯

筋生農村公園の西側フェンスは破損及び支柱腐食が進んでおり、筋生行政区から改修についての要望が提出されているため、筋生農村公園のフェンス改修に係る地区公共施設修繕等事業補助金を交付します。

4 その他



作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510102
------------------	--------	--------

農村公園維持管理事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	01 農業費	目	08 農業活性化推進費
小事業名	緑と花のセンター管理運営事業				
施策の体系	地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう				
農業					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
52,864 千円	50,380 千円	2,484 千円	4.9 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	3,279 千円	0 千円
				202 千円	49,383 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

センター建屋の維持管理及び屋外緑地・農地等の景観保全・維持管理を効果的に行います。

ふれあい農園などの貸し施設の適正な管理運営を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
修繕費	施設緊急修繕費、管理用機器修繕費	900千円	
	調理加工室及び事務室照明取替工事	1,000千円	新規
委託料	緑と花のセンター管理業務委託	11,254千円	
	広場緑地保全業務委託	14,285千円	
	一般廃棄物収集運搬業務委託	3,344千円	
賃借料	緑と花のセンター用地賃借料	14,122千円	
備品購入費	施設管理用カート(1台)	1,100千円	新規

新規予算の説明

1 事業名

調理加工室及び事務室照明取替工事

2 概要

蛍光灯の製造停止に伴い調理加工室及び事務室の照明のLED化工事を行います。

3 必要とする背景と経緯

令和9年末に蛍光灯が製造停止となるため、蛍光灯を使用している照明のLED化工事を行います。

新規予算の説明

1 事業名

施設管理用カート購入

2 概要

施設管理に使用しているカートの型式が古く修繕不可能なため、新たに購入します。

3 必要とする背景と経緯

重い荷物を運ぶなど施設管理に使用しているカートが経年劣化しており、また、型式が古く修繕することができないため、新たに施設管理用のカートを購入します。

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

430112

緑と花のセンター管理運営事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費
小事業名	緑と花の推進委員会補助事業				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
3,300 千円	3,300 千円	0 千円	0.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料 分担金・負担金	その他 一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円 3,300 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

自然環境の保全、緑の愛護、環境美化の推進を図り、緑と花の豊かな郷土の建設に寄与することを目的とした団体に補助します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
補助金	緑と花の推進委員会補助金 [交付先]緑と花の推進委員会	3,300千円	

2 その他(概要図等)



公共施設緑化の様子



公共施設緑化の様子



産業フェスティバルで緑化啓発
(募金活動・緑化木配布)の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510103
------------------	--------	--------

緑と花の推進委員会補助事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費
小事業名	花苗配布事業				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
2,446 千円	2,357 千円	89 千円	3.8 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 2,446 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市民の緑化に対する意識が高まる今日、うるおいのあるまちづくりを目指す意味において、花苗を1世帯1鉢配布します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	各行政区イベント花苗配布育成業務委託	2,446千円	

2 その他(概要図等)



花苗育成の様子



花苗配布の様子

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510104
花苗配布事業におけるSDGsの取組		

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費
小事業名	記念樹配布事業				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
728 千円	729 千円	△1 千円	△0.1 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
					728 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

緑に感謝し、緑を慈しみ、緑に親しみをもって緑化意識の高揚を目的とし、人生の節目(新築、出生、小学校入学)を記念して緑化木等を配布します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	記念樹、配布用袋	717千円	

2 その他(概要図等)



参考 過年度記念樹

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510105
------------------	--------	--------

記念樹配布事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費
小事業名	森林病害虫防除事業				
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
5,500 千円	5,500 千円	0 千円	0.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料 分担金・負担金	その他 一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円 5,500 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

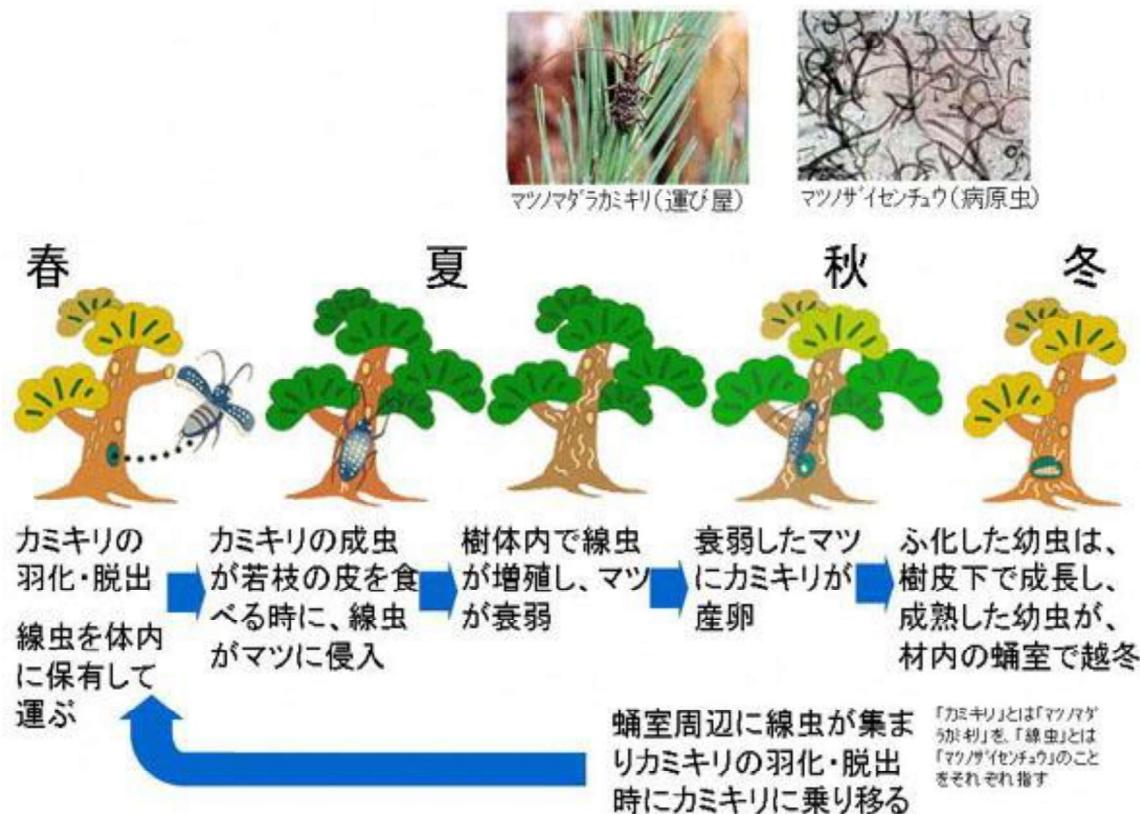
公共施設敷地内の松くい虫等の被害にあった樹木を早期に伐倒処分し、被害拡大を防止します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
工事請負費	公共施設等樹木対策工事	5,500千円	

2 その他(概要図等)

松くい虫被害発生の仕組み



出典:愛知県ホームページ

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510106
森林病害虫防除事業におけるSDGsの取組		



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費		
小事業名	緑化指定地区保全事業						
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
1,225 千円	1,225 千円	0 千円	0.0 %				
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 1,225 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

各行政区に存在する里山や鎮守の森の保全を目的に、行政区主催による樹木保全活動を支援します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	緑化指定保全事業	1,225千円	

2 その他(概要図等)

	地区名	行政区	面積(m ²)
1	天王の森	新屋	6,800
2	八龍の森	新屋	500
3	八幡の森	三好上、三好下	4,100
4	神明の森	西一色	3,300
5	神明の森	福田	6,400
6	八柱の森	明知上	6,300
7	神明の森	明知下	2,900
8	向山緑の森	打越	1,700
9	上屋敷緑の森	打越	1,800
10	勘生緑地	勘生	1,900
11	八柱の森	福谷	2,100
12	金比羅の森	福谷	1,200
13	黒笹緑地	黒笹	1,900
14	弥栄の森	東山	1,200
15	東明の森	東山	1,700
16	平成の森	明知下	4,700
17	石祀の森	三好上	500
合計			49,000

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510107
------------------	--------	--------

緑化指定地区保全事業におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	01 緑と花のまちづくり推進費
---	-----------	---	--------	---	-----------------

小事業名		公園緑地保全基金積立事務					
施策の体系		緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり					
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】			
617 千円	69 千円	548 千円	794.2 %				
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	617 千円	0 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
積立金	公園緑地保全基金積立金利子	617千円	

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	510181
------------------	--------	--------

公園緑地保全基金積立事務におけるSDGsの取組



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業総務費
小事業名	友好の森維持管理事業				
施策の体系	文化に親しみ、交流が盛んなまちにしよう 広域交流				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
4,984 千円	6,397 千円	△1,413 千円	△22.1 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	32 千円
					4,952 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

友好提携を締結している長野県木曽町三岳地区内にある「みよし市友好の森」を適正に維持管理するため、巡視員による巡視や、修繕等の維持管理を行います。また、友好の森内で伐採した間伐材を製材、加工し、木材利用を行います。

また、小学生以上の市民を対象に、友好の森ふれあいツアーを行い、木曽町や木曽森林組合などの指導協力を得て、友好の森の除間伐作業の体験を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	友好の森ふれあいツアー参加者記念品	81千円	
	雨天時木工品作り用資材	10千円	
印刷製本費	菜箸袋用シール	50千円	
修繕費	友好の森緊急修繕	385千円	
保険料	傷害保険料	6千円	
委託料	友好の森維持管理業務委託	1,529千円	
	友好の森木材利用業務委託	2,797千円	
使用料	仮設トイレ借上げ料	40千円	
	木曽おもちゃ美術館入館料	29千円	

2 その他(概要図等)



友好の森ふれあいツアー

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	130302
友好の森維持管理事業におけるSDGsの取組		

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	06 農林水産業費	項	02 林業費	目	02 林業総務費		
小事業名	自然林保全事業						
施策の体系	緑を守り育て、まちを美しくしよう 緑のまちづくり						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
10 千円	10 千円	0 千円	0.0 %				
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	10 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

県が作成する地域森林計画の対象となる民有林(地域対象民有林)について、森林法に基づく届出の確認、県への協議その他法令に基づく事務手続きを適正に行い、みよし市森林整備計画による地域対象民有林の整備、保全等を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
負担金	県森林協会負担金 [交付先]愛知県森林協会	10千円	

2 その他(概要図等)

愛知県森林協会は、愛知県内の森林の保全や育成、利用促進を目的とした団体です。この協会は、森林資源の有効活用や地域の環境保全に寄与するために、様々な活動を行っています。具体的には、森林の管理や育成に関する情報提供、森林教育の推進、地域住民との連携による森林づくりの支援などです。また、地域経済の活性化や、森林に対する理解を深めることを目指し、観光資源としての森林の活用や、地元産品の販売促進なども行っています。

負担金は、協会が実施する研修やイベント、情報提供などの活動に充てられ、地域の森林管理や育成に寄与しています。



愛知県森林協会HPより

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	510109
自然林保全事業におけるSDGsの取組		



款	07 商工費	項	01 商工費	目	01 商工総務費
小事業名	人件費				
施策の体系	評価外 評価外				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
64,998 千円	63,617 千円	1,381 千円	2.2 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料 分担金・負担金	その他 一般財源
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円 64,998 千円
1 事業内容					
①一般職常勤職員 6人	52,848千円				
②一般職再任用職員 2人	8,002千円				
③会計年度任用職員 3人	4,148千円				
作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号			010113	

人件費におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	商工団体振興補助事業				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう				
	工業				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
29,127 千円	28,433 千円	694 千円	2.4 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
					29,127 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

豊田法人会みよし支部、アパート組合、工業経済会、雇用対策協議会の振興事業及び研修事業に対して補助金を交付します。

市内の商工業の育成を図るため、商工会が実施する地域振興事業、経営改善普及事業、街路灯電気料等に係る経費に対して補助金を交付します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
補助金	みよし市商工業振興補助金 [交付先] 豊田法人会みよし支部 20千円 みよし市アパート組合 20千円 みよし市雇用対策協議会 520千円	560千円	
	みよし市工業経済会補助金 [交付先]みよし市工業経済会	1,135千円	
	商工会補助金 地域振興事業費 1,600千円 経営改善普及事業費 20,351千円 管理費 4,770千円 街路灯電気料補助 491千円 その他事業 200千円 [交付先]みよし商工会	27,412千円	

2 その他(概要図等)



みよし商工会事業(みよし創業塾の開催・水防訓練への参加)

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410102
商工団体振興補助事業におけるSDGsの取組		

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	中小企業補助事業				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう				
	工業				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】	
54,956 千円	24,074 千円	30,882 千円	128.3 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	15,001 千円
					39,955 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

愛知県融資制度「小規模企業等振興資金」、「経済環境適応資金(サポート資金、パワーアップ資金)」の借入に伴い発生する信用保証料の一部を補助します。

また、日本政策金融公庫の融資制度「小規模事業者経営改善資金」の借入に伴い発生する利子を補助します。

中小企業者等への支援のため、中小企業診断士による無料セミナー及び無料相談の開催並びに初期相談料の補助を行います。

奨学金の返還を支援する制度を設けている市内の中小企業者等に対し、奨学金等返還のための手当の一部を補助します。

若者の正規雇用への転換を促進するため、厚生労働省が実施している「キャリアアップ助成金(正社員化コース)」による助成を受けた企業等に対し、上乗せする形で助成金を交付します。

電気自動車及びプラグインハイブリッド自動車の普及を促進させ、また、本市におけるグリーン成長戦略(充電設備設置口数)の目標を達成するため、充電設備費の一部を補助します。

愛知県が実施しているSTATION Aiのパートナー企業として会員登録を行い、定期的にSTATION Aiでスタートアップ企業や他のパートナー企業との連携を推進していきます。

燃料電池自動車トラックを購入等し、県が実施する「先進環境対応自動車導入促進費補助金」の補助金交付を受けた者に対して、自己負担分の一部を補助します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	経営講演会講師謝礼	110千円	
委託料	中小企業者等経営相談委託	300千円	
負担金	STATION Ai年会費(パートナー企業) [交付先]STATION Ai株式会社	275千円	新規
	STATION Aiコワーキングエリア負担金 [交付先]STATION Ai株式会社	396千円	新規
補助金	信用保証料補助金	5,000千円	
	小規模事業者経営改善資金利子補給補助金	400千円	
	中小企業者等経営相談事業補助金	60千円	
	中小企業奨学金返還支援事業補助金	1,224千円	
	電気自動車等充電設備設置費補助金	500千円	
	燃料電池自動車トラック導入促進費補助金	33,138千円	新規
	事業用次世代自動車購入等費用補助金	3,350千円	
	正規雇用転換促進助成金	10,000千円	

新規予算の説明

1 事業名

スタートアップ推進事業

2 概要

愛知県で開業したスタートアップ(新規起業)拠点施設STATION Aiで、本市の産業経済において新たなビジネスチャンスを獲得し、新事業領域へと繋がるよう、より効果的な支援を提供するため、施設のコワーキングスペースを確保し、各地域・各支援団体の連携体制、共創体制の構築を図り、イノベーション(技術革新)の創出を目指します。

3 必要とする背景と経緯

愛知県では、スタートアップ(新規起業)拠点施設STATION Aiを令和6年10月、名古屋市昭和区に開設し、事業の成長を希望する「スタートアップ企業」に加え、スタートアップ企業との協業、連携等による開かれたイノベーションに意欲のある「パートナー企業」が会員登録することにより、スタートアップ企業へのサポート、各種相談、パートナー企業とスタートアップ企業とのマッチング支援サービスなどが行われています。

本市がSTATION Aiのパートナー企業会員となることで、より多くの人脈や販路の確保、技術革新による生産性の向上、新たな取引相手とのマッチングの機会の確保を図るとともに、市内を拠点としたスタートアップ企業を呼び込み、既存企業とのマッチングを活発に行うことによる市内企業の雇用機会増加、企業間の競争の活発化を図っていきます。

4 その他(概要図等)



ステーションAi株式会社と市、地元企業との連携相関図
(STATION Ai株式会社説明資料より市が作成)

新規予算の説明

1 事業名

燃料電池自動車トラック導入促進費補助事業

2 概要

燃料電池自動車トラックを購入等し、県が実施する「先進環境対応自動車導入促進費補助金」の補助金交付を受けた者に対し、自己負担分の一部について、補助金を交付します。

3 必要とする背景と経緯

本市は、令和元年12月に、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロの実現を目指す「ゼロカーボンシティ宣言」を表明しました。

ゼロカーボンシティを実現するためには、家庭で使用される自動車のほか、商用車を対象とした電動車の導入を促進する事業を実施する必要があります。

また、現在、県においては、水素社会実装推進室が設立され、「中部圏水素・アンモニアサプライチェーンビジョン(令和5年3月)」が策定されるなど、モノづくり産業を牽引する中部圏において、水素の需要創出を推進することを目標に掲げています。

このようなことから、本市においては、水素を燃料とする燃料電池自動車トラックの導入に係る費用の一部を補助することで、運輸部門における商用車の二酸化炭素排出量の削減を図るとともに、水素の需要を創出していきます。

4 その他(概要図等)

(1) 補助金の交付対象

県が実施する「先進環境対応自動車導入促進費補助金」において燃料電池自動車トラックの購入等費用に係る補助金の交付を受けた、自動車リース事業者又は市内に工場若しくは事業場を有する旅客・貨物運送事業者(国又は地方公共団体の出資比率が、単独で50%を超えない者)、中小企業等の事業者及び大企業等の事業者

(2) 補助の内容

燃料電池自動車トラックを購入等し、県が実施する「先進環境対応自動車導入促進費補助金」の補助金交付を受けた者に対し、自己負担分の一部について、次に掲げる区分に応じて補助金を交付します。

区分	補助金算定方法	補助率	補助上限額	予定台数
燃料電池自動車トラック	車両本体価格(税抜)と通常車両本体価格との差額	1/6	5,523千円 ※県と同額	6台

作成課【市民経済部 産業振興課】

事務事業番号

410103

中小企業補助事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	中小企業事業資金預託事業				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう				
	工業				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
58,009 千円	58,013 千円	△4 千円	△0.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				58,000 千円	9 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

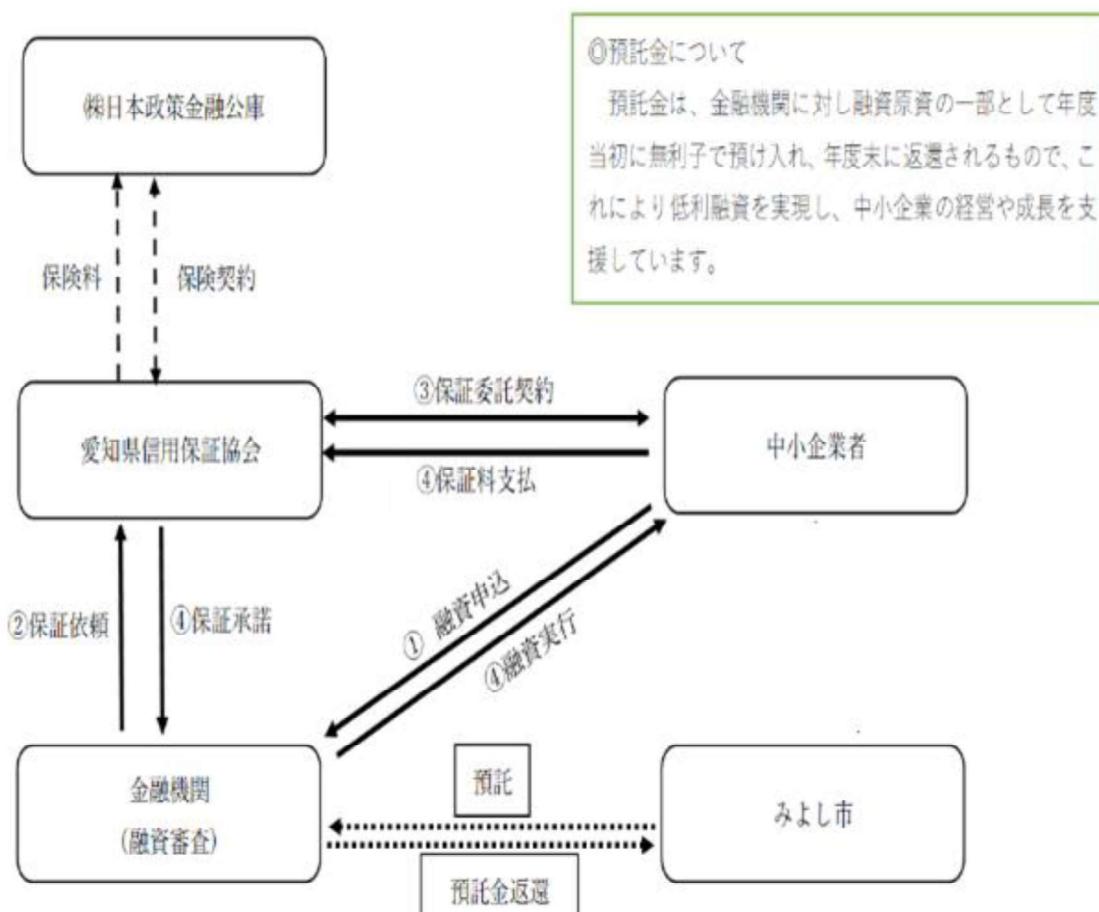
事業を営んでいる個人または中小企業の商工業者の経営安定を支援するための融資制度の運営を目的とし、愛知県と協議して市内の取り扱い金融機関に資金を預託します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
貸付金	中小企業事業資金預託金	58,000千円	

2 その他(概要図等)

融資制度の仕組み



作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410104
中小企業事業資金預託事業におけるSDGsの取組		

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	商工業活性化補助事業				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう				
	工業				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【重点施策】	
30,000 千円	30,000 千円	0 千円	0.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	30,000 千円
				その他	一般財源
					0 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市の経済振興と市民生活の向上を図るには、市内において商工業の活性化を推進することが不可欠であり、市内の商工業者による積極的な事業への取組に期待する部分は大きいものです。

そこで市としては、そのような商工業活性化事業に取り組む商工業者に対し補助金を交付し、その支援を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
補助金	商工業活性化補助金	30,000千円	

2 その他(概要図等)

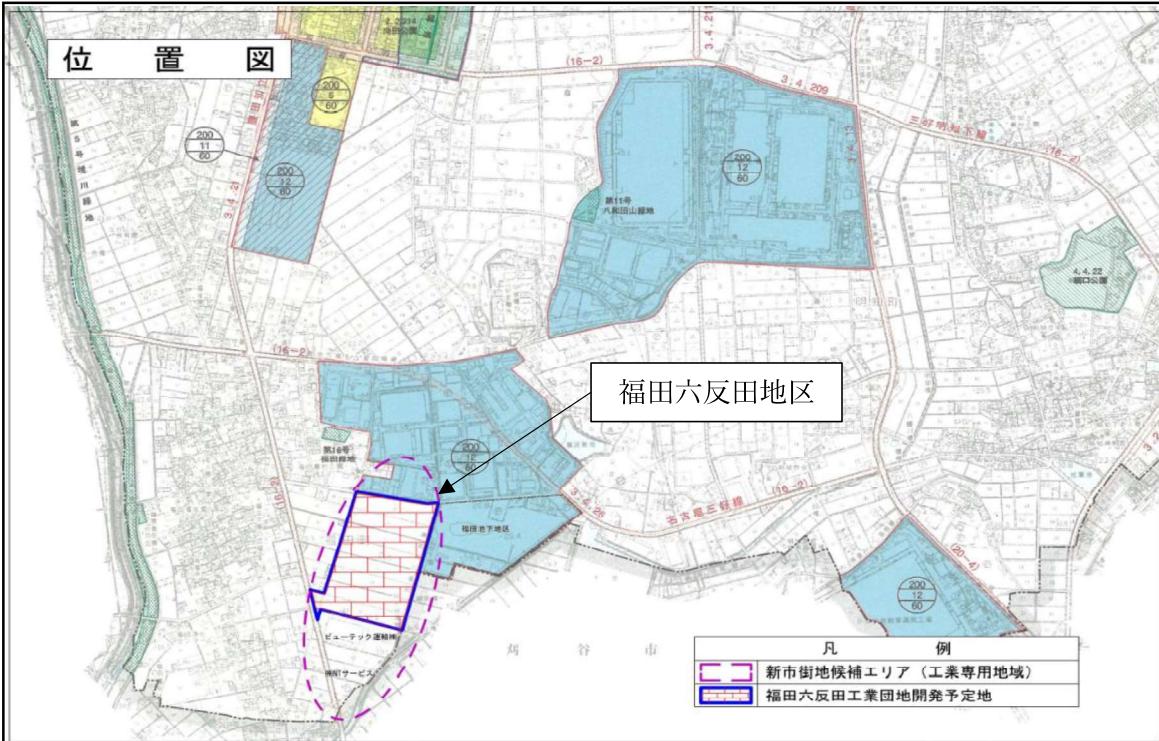
商工業活性化補助金補助メニュー

事 業 名	補助対象
人材確保事業	人材確保のための事業
人材育成・研修受講事業	講習会の実施、国家資格の取得にかかる費用、公的団体が実施する研修の受講費
特産品等開発事業	市特産品、地域ブランドなどを活用した新商品の開発費
販路拡大支援事業	見本市への出展、ホームページ開設、看板の作成費等
創業支援事業	新たな事業を手がけるのに必要な費用
専門家派遣事業	指定する機関が実施している専門家派遣事業の利用費
空き店舗・工場活用事業	市内の空き店舗・工場を賃借して事業を行う際の費用
事業合理化・拡充支援事業	売上・生産性の向上を目指して実施される事業費
知的財産取得支援事業	特許・実用新案登録等の出願に要する費用
BCP(事業継続計画)・事業継続力強化計画策定支援事業	BCP又は事業継続力強化計画の策定に要する費用
事業形態転換・新形態対応支援事業	社会情勢の変化に合わせ、新しい形態に取り組む事業費
事業承継支援事業	事業承継計画の作成やマッチング登録等に要する費用

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410105
------------------	--------	--------

商工業活性化補助事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	企業立地推進事業				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう				
	工業				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】	
49,205 千円	439 千円	48,766 千円	11,108.4 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	19,061 千円
					30,144 千円
1 事業内容					
(1) 事業の概要	<p>市内に企業を誘致することにより、産業構造の多様化、高度化、地域の活性化並びに雇用機会の拡大を図ります。</p> <p>また、市内に工場等を新設する者に対して奨励金を交付します。(令和2年4月1日施行)</p>				
(2) 主な執行予定経費					
区分	内 容			事業費	備 考
委託料	福田六反田地区基本計画作成業務委託			29,799千円	新規
負担金	みよし市企業立地促進奨励金			19,061千円	新規
2 その他(概要図等)					
 <p>位置図</p> <p>福田六反田地区</p> <p>凡 例</p> <ul style="list-style-type: none"> 新市街地候補エリア（工業専用地域） 福田六反田工業団地開発予定地 					

新規予算の説明

1 事業名

福田六反田地区基本計画作成業務委託

2 概要

福田六反田地区の工業団地開発に向けて基本計画の作成を行います。

3 必要とする背景と経緯

本市の財政基盤を支え市民サービスが継続的に提供できるのは、市内に立地する製造業を中心とした事業所が重要な役割を担っており、今後においても継続的な企業誘致の取り組みが必要です。

みよし市南部地区は刈谷スマートICや幹線道路へのアクセスのしやすさ、周辺に住宅が少ない環境等の立地条件により、市内外問わず企業からの立地希望が多い状況です。また、本市の生産年齢人口比率が高いことから、働き手の確保のしやすさも企業の進出意欲を後押しする状況となっており、本地区においても基本計画を作成し工業団地の開発計画を推進していくことで市の発展にもつながると考えられます。

新規予算の説明

1 事業名

みよし市企業立地促進奨励金

2 概要

市内に工場等を新設する者に対して奨励金を交付します。

3 必要とする背景と経緯

みよし市企業立地促進条例に基づき黒笹町地内における工場等の操業開始に伴い、必要となる工場等立地促進奨励金と地盤改良奨励金の交付を行います。

4 その他

奨励金の概要

工場等の所在地	みよし市黒笹町地内
交付を申請する奨励金の名称	工場等立地促進奨励金 地盤改良奨励金

作成課【都市建設部 公園緑地課】

事務事業番号

410106

企業立地推進事業におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費				
小事業名	商工業活性化基金積立事務								
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう								
	工業								
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】					
39 千円	5 千円	34 千円	680.0 %						
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金				
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	39 千円				
1 事業内容									
(1) 事業の概要									
基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行います。									
(2) 主な執行予定経費									
区分	内 容				事業費 備 考				
積立金	商工業活性化基金積立金利子				39千円				
作成課【市民経済部 産業振興課】									
事務事業番号 410181									
商工業活性化基金積立事務におけるSDGsの取組									
									

款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	ベンチャ一起業家支援奨励基金積立事務				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう				
	工業				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】	
32 千円	4 千円	28 千円	700.0 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	32 千円
				その他	一般財源
					0 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
積立金	ベンチャ一起業家支援奨励基金積立金利子	32千円	

作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	410182
------------------	--------	--------

ベンチャ一起業家支援奨励基金積立事務におけるSDGsの取組



款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費
小事業名	企業立地促進基金積立事務				
施策の体系	工業のさらなる成長を支えよう				
	工業				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充・重点施策】	
338 千円	38 千円	300 千円	789.5 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	338 千円
				その他	一般財源
					0 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
積立金	企業立地促進基金積立金利子	338千円	

作成課【都市建設部 公園緑地課】	事務事業番号	410184
企業立地促進基金積立事務におけるSDGsの取組		
		

款	07 商工費	項	01 商工費	目	03 消費者行政推進費
小事業名	消費生活啓発事業				
施策の体系	交通事故や犯罪のないまちをつくろう 防犯				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
2,702 千円	2,834 千円	△132 千円	△4.7 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 622 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 2,080 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

消費者行政の推進のため、専門講座の開催、商品量目検査の実施、貯蓄推進事業の実施、消費生活の啓発、消費生活相談窓口の開設、消費生活出前講座の開催、弁護士同席の消費生活相談窓口の開催を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報償費	講師謝礼(3回)	96千円	
	弁護士報償(2回)	30千円	
	消費生活相談員謝礼	1,442千円	
印刷製本費	出前講座用教材冊子(高齢者向け)	370千円	
	消費生活啓発リーフレット	198千円	
	消費生活啓発冊子(20歳のつどい配布)	110千円	

2 その他(概要図等)

(1) 消費生活相談

- ① 消費生活相談窓口の開設
- ② 弁護士同席の消費生活相談窓口の開催

(必要性)

市民が安心して消費生活相談員による助言やあっせんを受けることができるよう地域に密着した消費生活相談窓口の開設を維持する必要があります。

(2) 消費生活啓発

- ① 専門講座の開催
- ② 消費生活出前講座の開催
- ③ 商品量目検査の実施
- ④ 貯蓄推進事業の実施
- ⑤ 消費生活の啓発

(必要性)

消費生活の多様化に伴い、各種のトラブルが発生している現状を踏まえ、市民がトラブルに巻き込まれないための知識、教養を習得できるよう支援し、啓発活動を維持していくことが必要です。



作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	320205
------------------	--------	--------

消費生活啓発事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費											
小事業名	観光振興事業															
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう 観光・魅力発信															
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率													
93,991 千円	82,913 千円	11,078 千円	13.4 %													
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円											
				その他 0 千円	一般財源 93,991 千円											
1 事業内容																
(1) 事業の概要	<p>観光事業団体への助成を行うことにより、市の観光事業の推進を図ります。また、伝統ある祭りや新しい祭りを充実させ、観光イメージの向上と定着を図ります。</p> <p>「MIYOSHIヒト・コト発掘体験会」を開催し、市の魅力の発掘や市内外への発信を図ります。</p>															
(2) 主な執行予定経費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th><th>内 容</th><th>事業費</th><th>備 考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td><td>MIYOSHIヒト・コト発掘体験会業務委託</td><td>3,278千円</td><td></td></tr> <tr> <td>補助金</td><td>みよし市観光協会補助金 三好池まつり事業 32,665千円 三好大提灯まつり事業 10,563千円 三好いいじやんまつり事業 40,639千円 ふるさと交流事業 1,500千円 その他事業 4,633千円</td><td>90,000千円</td><td></td></tr> </tbody> </table>				区分	内 容	事業費	備 考	委託料	MIYOSHIヒト・コト発掘体験会業務委託	3,278千円		補助金	みよし市観光協会補助金 三好池まつり事業 32,665千円 三好大提灯まつり事業 10,563千円 三好いいじやんまつり事業 40,639千円 ふるさと交流事業 1,500千円 その他事業 4,633千円	90,000千円	
区分	内 容	事業費	備 考													
委託料	MIYOSHIヒト・コト発掘体験会業務委託	3,278千円														
補助金	みよし市観光協会補助金 三好池まつり事業 32,665千円 三好大提灯まつり事業 10,563千円 三好いいじやんまつり事業 40,639千円 ふるさと交流事業 1,500千円 その他事業 4,633千円	90,000千円														
2 その他(概要図等)																
(1) 三好池まつり事業	<p>開催日 令和7年8月2日(土)</p> <p>開催場所 三好池</p> <p>内容 花火打上(打上花火、メモリアル花火、水中スターマイン等)</p> <p>協賛席 4人席96区画、ペア席124組、第7ペア席100組</p> <p>観客動員数 約36,000人</p>															
(2) 三好大提灯まつり事業	<p>開催日 令和7年8月23日(土)・24日(日)</p> <p>開催場所 三好稻荷閣・満福寺</p> <p>内容 前夜祭8月23日(土)、本祭8月24(日)、花火</p> <p>観客動員数 約67,000人</p>															
(3) 三好いいじやんまつり事業	<p>開催日 令和7年8月23日(土)</p> <p>開催場所 オープニング会場 市役所正面駐車場</p> <p>踊り会場 三好稻荷閣周辺道路(大坪交差点～蜂ヶ池交差点)</p> <p>内容 いいじやん踊りの曲に合わせて道路で総踊り</p> <p>踊り参加者 約30グループ 1,500人</p> <p>観客動員数 約34,700人</p>															
作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号			420202												
観光振興事業におけるSDGsの取組	    															

款	07 商工費	項	01 商工費	目	04 観光費
小事業名	ビジターセンター管理事業				
施策の体系	まちのにぎわいや魅力を生み出そう 観光・魅力発信				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
3,301 千円	3,440 千円	△139 千円	△4.0 %		
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
				その他 0 千円	一般財源 3,301 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市の北の玄関口である「三好ヶ丘駅」駅前の活性化とにぎわいの創出を目的に、みよし市ビジターセンターをカリヨンハウス1階に設置し、本市を訪れた方や市民に対し本市の産業や観光をPRするとともに、市民ギャラリーとして開放することで市民交流の場を提供します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	ビジターセンター管理運営委託	3,188千円	
	監視カメラ年次点検	18千円	

2 その他(概要図等)

【施設概要】

会館時間 午前9時から午後5時まで

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

年末年始(12月29日から翌年1月3日まで)

面積 147.17m²



マンホールカードの配布



地域事業紹介及び尾三地区情報コーナー



シルバー人材センター花苗



福祉施設と連携した販売会の開催



名古屋Gランパスグッズ展示

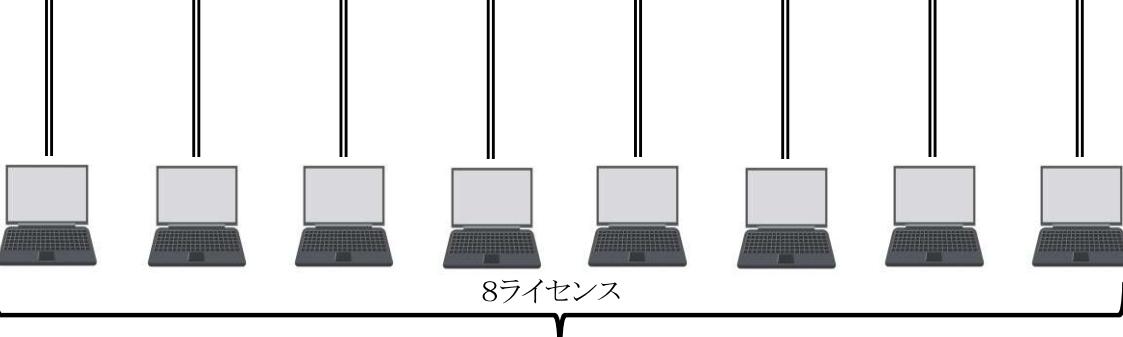
作成課【市民経済部 産業振興課】	事務事業番号	420203
------------------	--------	--------

ビジターセンター管理事業におけるSDGsの取組					
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS	4 築き高い資本を あんしんに	8 働きがいも 給もあらわす 経済成長	11 住み続けられる まちづくり	12 つくる責任 つかう責任	17 パートナーシップで 目標を実現しよう

款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費
小事業名	人件費				
施策の体系	評価外 評価外				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
146,525 千円	122,749 千円	23,776 千円	19.4 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
					146,525 千円
1 事業内容					
①一般職常勤職員 14人 125,662千円 ②会計年度任用職員 7人 20,863千円					
作成課【都市建設部 道路河川課】				事務事業番号	010114

人件費におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費
小事業名	土木積算システム維持管理事業				
施策の体系	その他(体系外)				
	その他				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
2,174 千円	1,964 千円	210 千円	10.7 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
				その他	一般財源
					2,174 千円
1 事業内容					
(1) 事業の概要	愛知県が管理する土木積算システム及び設計単価データを使用し、土木工事及び委託業務等の設計書を効率的に作成できるようにします。				
(2) 主な執行予定経費					
区分	内 容			事業費	備 考
負担金	あいち土木技術・電算連絡協議会負担金 [交付先]あいち土木技術・電算連絡協議会			2,047千円	
2 その他(概要図等)					
【愛知県】	 愛知県土木積算システム				
【みよし市】	 <p>インターネット回線</p> <p>8ライセンス</p> <p>設計書作成</p> <p>工事・委託の発注</p>				
作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号			810165	
土木積算システム維持管理事業におけるSDGsの取組					
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS	8 減をめらう 資源をめらう	9 着実と持続可能な 都市をつくる	10 入や国の公平な 規則をつくらう	11 住み受けられると まちづくらう	12 つくる責任 つかう責任

款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	02 建築営繕費		
小事業名	市有施設建築工事受託事業						
施策の体系	その他(体系外) その他						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】			
2,151 千円	1,178 千円	973 千円	82.6 %	【拡充】			
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 2,151 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

市所有の建築物の新築及び改修工事等に関わる企画、設計及び工事監督業務を効率的に実施するため、各施設所管課から施工依頼を受け、事業を執行しています。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
消耗品費	設計・積算用図書等	220千円	
	応急危険度判定資材	105千円	新規
印刷製本費	応急危険度判定調査票等	803千円	新規
使用料	営繕積算システム使用料	407千円	
	営繕積算単価表利用料	292千円	

新規予算の説明

1 事業名

応急危険度判定資材、調査票等

2 概要

被災建築物応急危険度判定で使用する資材の購入及び判定調査票等の印刷を行います。

3 必要とする背景と経緯

地震発生後3日目に被災建築物応急危険度判定を実施するために、予め設定した判定実施区域内の判定対象建築物の棟数等から必要な判定士数を把握する震前実施計画書の見直しを行った結果、判定実施に必要な資材、調査票及びステッカーが不足するため、資材を購入し、調査票等を印刷する必要があります。

4 その他(概要図等)



応急危険度判定資材



応急危険度判定ステッカー

作成課【都市建設部 都市計画課】

事務事業番号

810166

市有施設建築工事受託事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



6 清水とトイレ
を世界中へ



11 持続可能な
まちづくり

款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	03 建築指導費		
小事業名	建築相談等事務						
施策の体系	その他(体系外)						
	その他						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率				
812 千円	812 千円	0 千円	0.0 %				
財源 内訳	国庫支出金 0 千円	県支出金 0 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 1 千円	分担金・負担金 0 千円	その他 0 千円	一般財源 811 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

都市計画法・建築基準法等に基づく許認可申請等の相談、調整及び受付事務を行います。

また、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空家等に関する施策を実施します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
報酬	空家等対策協議会委員報酬(8人)	138千円	
補助金	空き家活用事業補助金(1件)	600千円	

2 その他(概要図等)

空家等対策に関する基本的な方針

現在利用されている物件が、今後空家等となるないように、発生を抑制するための対策を行います。

取組1 空家等の発生抑制

- ①市民への意識啓発
- ②発生抑制に係る制度の周知・啓発
- ③相談窓口の充実

方針
1

空家等にしない

方針
3

空家等の利活用
を促進する

方針
2

空家等になつても適切
に管理されるようにする

管理不全な空家等について、適切な管理や除却を促すための対策を行います。

取組1 適正管理の促進

- ①所有者等による適切な管理の促進
- ②空家等の見回り・維持管理サービスの促進

取組2 管理不全な空家等の所有者等への助言・指導

- ①所有者等への助言・指導
- ②特定空家等に対する措置

活用可能な状態にあるものの具体的な
利用の見込みがない空家等については、
利活用・流通を促すための対策を行います。

取組1 空家等の流通・利活用促進

- ①空家等の流通支援

取組2 空家等の跡地の流通・利活用促進

- ①空家等の跡地の流通支援

作成課【都市建設部 都市計画課】	事務事業番号	810167
------------------	--------	--------

建築相談等事務におけるSDGsの取組



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	01 道路橋りょう総務費
小事業名	道路台帳修正事業				
施策の体系	その他(体系外) その他				
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率		
39,648 千円	37,910 千円	1,738 千円	4.6 %		
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
					39,648 千円

1 事業内容

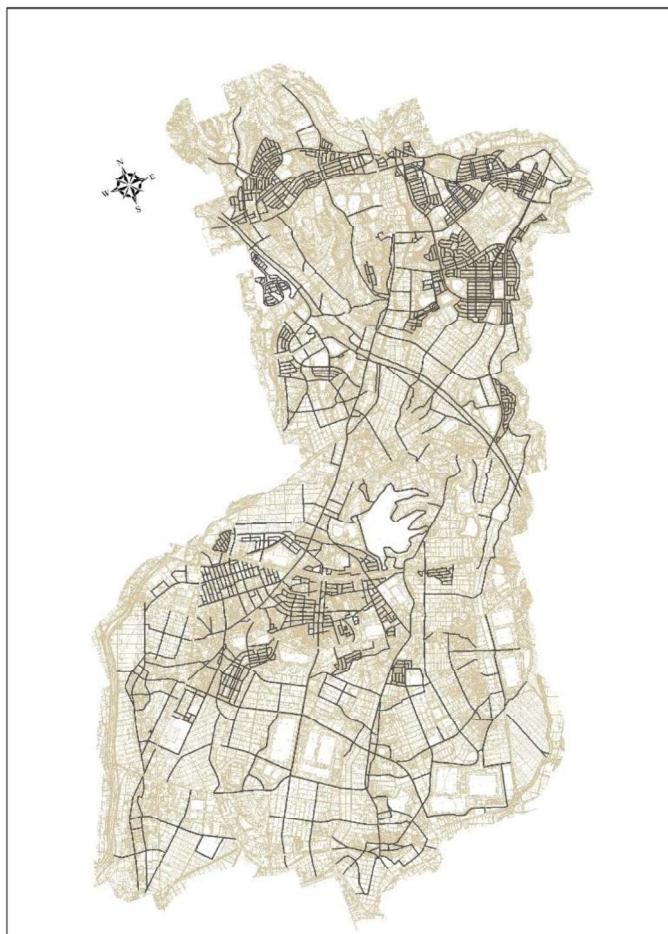
(1) 事業の概要

道路整備及び道路占用物の新規追加並びに変更について、道路法第28条の規定により定められている道路台帳の修正を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	道路台帳・占用物台帳修正業務委託	28,598千円	
	道路附属物点検業務委託	10,000千円	

2 その他(概要図等)



みよし市道路網図

作成課【都市建設部 道路河川課】	事務事業番号	810168
道路台帳修正事業におけるSDGsの取組		

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	02 道路維持費
小事業名	道路維持管理事業				
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう				
	道路				
本年度当初予算額	前年度当初予算額		増減額	増減率	
520,336 千円	492,045 千円		28,291 千円	5.7 %	
財源 内訳	国庫支出金 22,690 千円	県支出金 950 千円	市債 0 千円	使用料・手数料 0 千円	分担金・負担金 0 千円
					その他 300 千円
					一般財源 496,396 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

道路の安全確保、適切な維持管理を行うため、道路の維持補修工事、草刈、パトロール、ごみ拾い等の維持管理委託の発注及び直接修繕を行います。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
光熱水費	道路照明灯電気料	9,169千円	
委託料	橋梁定期点検業務委託	35,000千円	
	道路施設等維持点検業務委託(市道全域)	5,949千円	
	道路草刈管理業務委託(市道打越黒笹1号線ほか)	20,692千円	
	街路樹維持管理業務委託(市道三好丘線ほか7路線)	37,740千円	
	街路樹維持管理業務委託(市道福谷線ほか6路線)	34,486千円	
	街路樹維持管理業務委託(自転車歩行者専用道路)	36,743千円	
	街路樹維持管理業務委託(市道三好ヶ丘駒場線ほか)	37,555千円	
	街路樹維持管理業務委託(市道東山台弥栄線ほか17路線)	38,570千円	
	街路樹維持管理業務委託(市道黒笹線ほか13路線)	38,265千円	
工事請負費	緊急舗装補修工事(60箇所)	15,000千円	
	緊急側溝補修工事(34箇所)	8,500千円	
	緊急歩道補修工事(32箇所)	8,000千円	
	緊急道路補修工事(68箇所)	17,000千円	
	ガードレール修繕工事(市道全域)	1,100千円	
	カーブミラー建替工事(市道全域)	1,500千円	
	道路照明灯建替工事(市道全域)	3,900千円	
	区画線設置工事(市道三好丘旭1号線ほか)	5,000千円	
	橋梁修繕工事(旭橋)	25,000千円	
	舗装修繕工事(市道三好丘線)	54,000千円	
負担金	ガードレール修繕工事(市道三好池線)	40,000千円	新規
	舗装修繕工事(市道明知打越線)	27,000千円	
負担金	急傾斜地崩壊対策工事負担金 [交付先]愛知県	3,300千円	拡充

2 拡充の内容

愛知県における福谷町市場地区の急傾斜地崩壊対策工事費の増額に伴い、負担金を増額します。

3 その他(概要図等)



新規予算の説明

1 事業名

ガードレール修繕工事(市道三好池線)

2 概要

三好池周辺のガードレールは、老朽化による錆などがみられ、ガードレールの基準高さに満たない箇所もあります。そのため、レール取替工及びガードレールの高さを規定基準に適合させるためガードレールの取替工を行います。

3 必要とする背景と経緯

トリムコースとなっている三好池の外周は、一年を通してランニングやウォーキングの利用者で賑わっております。利用者の安全性の向上を図るために三好池周辺のガードレールの修繕工事を行う必要があります。

4 その他



作成課【都市建設部 道路河川課】

事務事業番号

620202

道路維持管理事業におけるSDGsの取組

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



款	08 土木費	項	02 道路橋りょう費	目	03 道路新設改良費		
小事業名	道路改良事業						
施策の体系	便利で快適な住環境をつくろう						
本年度当初予算額	前年度当初予算額	増減額	増減率	【拡充】			
176,428 千円	119,952 千円	56,476 千円	47.1 %	【拡充】			
財源 内訳	国庫支出金	県支出金	市債	使用料・手数料	分担金・負担金	その他	一般財源
	1,125 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	175,303 千円

1 事業内容

(1) 事業の概要

道路の新設、狭い幹線道路拡幅整備や生活関連道路整備を行い、交通事故や渋滞などの道路環境の悪化を防止・解消し、市内の道路交通網を整備します。

(2) 主な執行予定経費

区分	内 容	事業費	備 考
委託料	不動産鑑定業務委託(市道八和田線)	2,000千円	
	不動産鑑定業務委託(市道大沢寺ノ前線)	3,000千円	
	物件移転補償調査算定及び再算定業務委託(市道八和田線)	9,000千円	
	物件移転補償調査再算定業務委託(市道大沢寺ノ前線)	3,500千円	
	用地交渉業務委託(市道大沢寺ノ前線ほか)	7,000千円	拡充
公有財産購入費	用地購入費(市道八和田線)	46,000千円	
	用地購入費(市道大沢寺ノ前線)	4,500千円	
負担金	市道三好丘線工事負担金 [交付先]豊田市	6,250千円	新規
補助金	狭あい道路の寄附等に係る補助金	5,600千円	拡充
補償費	物件移転補償(市道八和田線)	65,000千円	
	物件移転補償(市道大沢寺ノ前線)	20,000千円	

2 拡充の内容

用地取得を円滑に進めるため、市道大沢寺ノ前線のほか、市道八和田線及び市道打越黒笹1号線においても用地交渉業務を委託します。また、狭あい道路の寄附等に係る補助金において、申請者が多く見込まれるため、補助金予算額を増額します。

3 その他(概要図等)





新規予算の説明

1 事業名

市道三好丘線工事負担金

2 概要

豊田市が行う豊田市道豊田西部2号線の整備に当たり、本市の市道三好丘線を含む詳細設計業務を行うため、その費用の一部を負担します。

3 必要とする背景と経緯

豊田市道豊田西部2号線の整備とともに本市の市道三好丘線の整備を行っていくに当たり、両市の覚書に基づき、整備に係る調査費用及び設計費用を負担する必要があります。

4 その他



作成課【都市建設部 道路河川課】 事務事業番号 620203

道路改修事業におけるSDGsの取組

